

3度目の大賞受賞!!



ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2023

大賞受賞!!

14期連続受賞

2023年度《大賞・省エネ住宅特別優良企業賞・坂本委員長賞》トリプル受賞!



省エネルギー性能の優れた住宅を表彰する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2023」において、注文住宅「エネージュG」が大賞を受賞しました。これまで2014年・2017年に大賞を受賞し、今回で3度目の受賞となります。同時に省エネ住宅特別優良企業賞と坂本委員長賞のトリプル受賞となりました。また2009年度の初参加以来、毎年賞を受賞し続け今年度で14期連続での受賞です。

省エネ・高気密・高断熱住宅の普及やZEH促進への取り組みが高く評価されました。



受賞した「エネージュG」はUA値0.26でHEAT20/G3グレード(6地域)の断熱性と、C値0.5以下の気密性に優れた省エネ住宅です。各空間の温度差がほとんど無い魔法瓶のような建物に、太陽光5.5kW以上を搭載したエネルギー効率の良い住宅となりました。住む人が健康的で快適に生活できて月々の電気代も抑えられる上に、地球環境にもやさしい住宅です。お客様のご希望によって全館空調システムやV2Hシステム等など、ご家族の暮らしに合わせたご提案などが評価されました。



※写真・パースは当社施工例です。

主催 一般財団法人日本地域開発センター

受賞商品 「エネージュG」

受賞名 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2023」大賞・省エネ住宅特別優良企業賞・坂本委員長賞

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 概要

建物躯体と設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能やCO2削減等へ貢献する優れた住宅を表彰し、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。

- 〈視点1〉外皮・設備の省エネルギー性能値
- 【評価の視点】 〈視点2〉多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性 その他の取り組み
- 〈視点3〉省エネルギー住宅の普及への取り組み